

新年明けましておめでとうございます。

昨年は第5波以降、国内での新型コロナウイルス感染症(COVID-19)が少し落ち着きましたが、12月より新しい変異株であるオミクロン株が出現し、世界の新たな脅威となっておりますが、皆様方におかれましては、穏やかなお正月をお過ごしになれたかと思えます。

旧年中は大阪ファルマプランの各薬局ならびに介護ショップふあるま(福祉用具レンタル)をご利用賜り、心から感謝申し上げます。本年も引き続きご愛顧いただきますよう、役職員一同心からお願い申し上げます。

私たちは、ISO9001・2015の品質マネジメントシステムを運用し、患者・利用者の皆様に安全・安心で信頼してご利用いただけるよう、日頃から努力を重ねております。今年も皆様からのご指導ご鞭撻をいただきながら、さらに地域のなかで選ばれる薬局・福祉用具レンタルをめざして頑張る所存でございます。また、コロナ禍において、「感染しない、させない」を合言葉に、全職員が一丸となって感染防止対策に取り組んでおります。さらに、後発医薬品メーカーの不祥事に端を発する医薬品の供給不安定により、ご提供する医薬品の銘柄が頻繁に変更になっております。それらのことで患者・利用者の皆様には大変なご苦勞やご不便をおかけしておりますが、引き続きのご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。

昨年は、すずらん薬局(西淀川区)が新たに健康サポート薬局の基準適合を受け、12薬局中11薬局が、地域において共同組織の方々と一緒に健康づくりのために活動しています。また、昨年8月から新たに始めました地域連携薬局(24時間電話対応、在宅・無菌調剤対応、地域連携など)については、いち早く全薬局で認定を受けることができました。なかでも、あおぞら薬局(西淀川区)は、健康サポート薬局、地域連携薬局とも大阪府下で第1番目に登録されています。

今年も、政府・厚労省の動向に機敏に対応しながら、地域住民・事業所をご利用される方・職員を常に意識し、ヘルスプロモーションと安全・安心の調剤・在宅・介護サービスのさらなる向上、全薬局での健康サポート薬局の基準適合と地域連携薬局の維持のために努力してまいります。

本年も皆様方にとってよりよい一年であることをご祈念し、新年にあたってのご挨拶とさせていただきます。

一般社団法人 大阪ファルマプラン 理事長 廣田憲威

冬の感染症にご注意を！！～ノロウイルス～

ノロウイルスによる食中毒や感染性胃腸炎は一年を通して発生していますが、特に冬場に本格的な流行を迎えます。

ノロウイルスの感染経路には①人からの感染と、②食品からの感染があります。

①人からの感染

- ・患者の便や嘔吐物から人の手などを介して二次感染する場合
- ・家庭や施設内などでの飛沫などにより感染する場合



②食品からの感染

- ・感染した人が調理などをして汚染された食品を食べた場合
- ・ウイルスの蓄積した、加熱不十分な二枚貝などを食べた場合

ノロウイルスの潜伏期間(感染から発症までの時間)は 24～48 時間で、主な症状は吐き気、嘔吐、下痢、腹痛です。通常これらの症状が1～2日続いた後、治癒し、後遺症もありません。また、感染しても発症しない場合や風邪のような症状の場合もあります。

脱水症状を起こしたり、体力を消耗したりしないように、水分と栄養の補給を十分に行いましょう。脱水症状がひどい場合には病院で輸液(点滴)を行うなどの治療が必要になります。止しゃ薬(いわゆる下痢止め薬)は、病気の回復を遅らせることがあるので使用しないことが望ましいとされています。

ノロウイルス感染を防ぐために家庭でできる予防策

①「手洗い」をしっかりと！！

特に食事前、トイレの後、調理前後は石鹸でよく洗い、温水による流水で十分に流しましょう。※アルコール消毒は、風邪やインフルエンザなどの予防には効果的ですが、ノロウイルスにはあまり効果がないといわれています。



②「人からの感染」を防ぐ！！

家庭内や集団で生活している施設でノロウイルスが発生した場合、感染した人の便や嘔吐物からの二次感染や、飛沫感染を予防する必要があります。ノロウイルスが流行する冬期は、乳幼児や高齢者の下痢便や嘔吐物に大量のノロウイルスが含

まれていることがありますので、オムツ等の取り扱いには十分注意しましょう。

③「食品からの感染」を防ぐ！！

●加熱して食べる食材は中心部までしっかりと「加熱」を

(85℃で1分以上の加熱が必要です。食材の中心部までしっかり火を通しましょう)

●調理器具や調理台は「消毒」して、いつも清潔に

(まな板、包丁、食器、ふきんなどは使用后すぐに洗うとともに、十分な煮沸消毒が有効です)



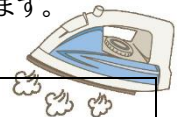
嘔吐物や便を処理するときの注意点

使い捨てのガウン(エプロン)、マスクと手袋を着用し、汚物中のウイルスが飛び散らないように、ペーパータオル等で静かに拭き取ります。拭き取った後は、次亜塩素酸ナトリウム※(塩素濃度約 200ppm)で浸すように床を拭き取り、その後水拭きします。オムツ等は速やかに閉じて、便等を包み込みます。オムツや拭き取りに使用したペーパータオル等はビニール袋に密閉して廃棄します(この際、ビニール袋に廃棄物が十分に浸る量の次亜塩素酸ナトリウム※(塩素濃度約 1000ppm)を入れることが望ましい)。

またノロウイルスは乾燥すると容易に空中に漂い、これが口に入って感染することがあるので嘔吐物や便は乾燥しないうちに床等に残らないように速やかに処理し、処理した後はウイルスが屋外に出ていくよう空気の流れに注意しながら十分に換気を行うことが感染防止に重要です。

※家庭用の次亜塩素酸ナトリウムを含む塩素系漂白剤でも代用できます。

嘔吐物で汚染されたカーベットの消毒





殺菌方法	使用	注意点
スチームアイロンによる加熱:2分	○	広範囲の加熱には不向き
熱湯をかける	×	不活化温度を維持できない。 ウイルスを拡散させる恐れがある。
1000ppm 次亜塩素酸ナトリウム: 10分(ペーパータオルなどで覆い、 適量をふりかける)	○	変色する場合がある。(色物などは変色を前提に使用します)

消毒液の作り方

次亜塩素酸ナトリウムは市販の「家庭用塩素系漂白剤(濃度約 5%)」に含まれています。家庭用塩素系漂白剤を使用した消毒液の作り方を紹介します。

ペットボトルを使用すると簡単に作ることができます(キャップ1杯が約 5mL)。

消毒液を使用する場所・物	出来上がる消毒液の濃度	作り方
ドアノブ、手すりなど、感染者が直接触れた場所・物	200ppm (0.02%) 	家庭用塩素系漂白剤 10mL+ 水 2.5L (ペットボトルのキャップ 2 杯分+500mL のペットボトル 5 本分)
嘔吐物・便等が直接付着した場所・物	1000ppm (0.1%) 	家庭用塩素系漂白剤 10mL+ 水 0.5L (ペットボトルのキャップ 2 杯分+500mL のペットボトル 1 本分)

消毒液を取り扱う際は、換気を十分に行ってください。皮膚に対して刺激作用があるので、ビニール手袋等を使用してください。また、手指・皮膚の消毒には使用しないでください。消毒液は、時間の経過とともに効果が落ちることがあるため、その都度使い切りましょう。

(あおぞら薬局: 弘田 茉奈実)

(一社)大阪ファルマプラン

〒555-0024 大阪市西淀川区野里 3-6-8

<http://www.faruma.co.jp/>

あおぞら薬局(西淀川区野里) 06-6477-8080
 そよがぜ薬局(西淀川区姫島) 06-6475-4670
 すずらん薬局(西淀川区大和田) 06-6476-0121
 あおぞら薬局 淡路店(東淀川区西淡路) 06-6160-0025
 あおぞら薬局 三国店(淀川区西三国) 06-6394-3630
 もえぎ薬局(淀川区加島) 06-6886-4770
 すみれ薬局(大正区千島) 06-6556-3808
 なぎさ薬局(港区磯路) 06-4395-7600
 あおば薬局(吹田市南高浜町) 06-6318-3787
 かがや薬局(住之江区西加賀屋) 06-4702-3101
 なつめ薬局(住吉区沢之町) 06-6699-9977
 こつま薬局(西成区松) 06-6656-6007
 福祉用具レンタル介護ショップふあるま
 (西淀川区野里) 06-6477-8180



発行年月日

2022年1月4日

